「長期使用製品安全表示制度」対象商品への対応について

●長期使用製品安全表示制度

平成21年4月1日から、消費生活用製品（※1）のうち、経年劣化による注意喚起表示の対象となる5品目（※2）について、経年劣化による重大事故発生率は高くないものの、事故件数が多い製品について、消費者などに長期使用時の注意喚起を促すため「長期使用製品安全表示制度」が設けられます。

※1 一般消費者の生活の用に供される目的で、通常、市場で一般消費者に販売されるもの
※2 扇風機、エアコン、換気扇、洗濯機、ブラウン管テレビ

●長期使用製品安全表示制度における対象者とその義務

【対象者】	【義務】
対象電気用品の技術基準を遵守すべき製品の製造または輸入を行っている事業者	「電気用品の技術上の基準を定める省令」に追加された技術基準の項目（長期使用時の注意喚起表示）の遵守

長期使用製品安全表示制度対象製品：
シーリングファン

※一般家庭で使われている製品が対象となり、業務用の製品は対象外となります。

●製品への表示

製品本体に、「設計上の標準使用期間」（※3）として安全にお使いいただける年数が、製品の見易い位置に表示されます。

※3「設計上の標準使用期間」とは、運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。無償保証期間とは異なり、一般的な故障の修理などを保証するものではありません。

使用上及び安全上のご注意について

電源は交流100V正弦波の電圧で使用してください。

⚠100Vの器具にそれ以上の高い電圧がかかると、過電圧により、器具寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

⚠電源電圧が高い場合はランプの短寿命、低い場合はランプのチラつき、不点、あるいは短寿命の原因となります。

器具の選定について（使用場所／仕様）

使用場所に合った器具をお選びください。器具は特別に指定されたものをのぞき、周囲温度5℃～35℃の範囲内で使用するように設計されています。誤った器具選定・使用は落下・感電・火災・ケガなどの事故の原因になります。

■浴室・屋外などの水まわり、外まわりには使用場所に適した専用防水形器具をお選びください。防水形器具は防水性能により、（防湿形）（防雨形）（防湿・防雨形）があります。
→間違えて非防水の器具を使用しますと、感電・絶縁不良の原因となります。

■業務用浴室には、公衆浴場専用器具をお選びください。
「一般住宅用」と表示された防湿用器具は、業務用浴室には使用できません。

■埋込形器具は断熱施工などの制限があります。断熱施工方法をご確認ください。
断熱施工可能形以外の器具を断熱材で覆うと、火災のおそれがあります。

照明器具の耐塩害について

屋外用器具の照明器具は、通常の使用に耐えうる耐食性を有していますが、特殊な環境で使用した場合は、短期間での錆の発生などの不具合の可能性が高くなります。

●下記の環境下ではご使用になれません。

・重耐塩地域

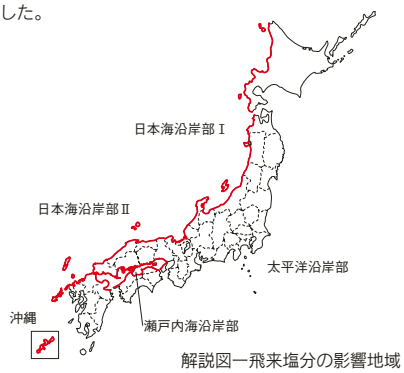
・塩害地域

・海岸に面した地域

港湾部については、波打ち際より約500m以内。海岸部については、波打ち際より約1000m以内（諸島部・北陸地方以北の日本海側は約2000m以内）

・その他
波打ち際より約10km以内の山稜部など、高所で海岸を広く望むことのできる場所

■飛来塩分の影響地域について
海岸地帯の範囲については、鋼材の腐食に大きく影響を及ぼす飛来塩分が 0.05mg/100cm²/day(0.05mdd) 以上の地域（解説図）とした。その範囲内でも海岸から200m以内は、飛来塩分量も急激に増加して鋼材の腐食を加速させること、飛来塩分の影響で亜鉛めっき表面に不働態被膜が形成されず、めっき層の消耗速度が速くなる可能性が高いことから、重耐塩地域として設定した。



解説図ー飛来塩分の影響地域

■耐塩地区

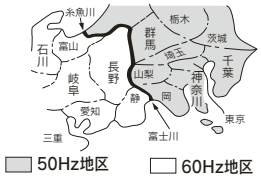
地域区分		飛来塩分量が鋼の腐食に影響を与えると考えられる地域
日本海沿岸部	Ⅰ	海岸線から20km以内
	Ⅱ	海岸線から5km以内
太平洋沿岸部		海岸線から2km以内
瀬戸内海沿岸部		海岸線から1km以内
沖　縄		全地域

※上記の範囲内で海岸から200m以内は重耐塩地域

器具仕様の確認のお願い

■蛍光灯器具（安定器）は、電源周波数（50または60Hz（ヘルツ））に合った器具をお選びください。
→蛍光灯には、電源周波数50Hz用と60Hz用の区別があります。合わない器具を選定した場合、ランプ寿命が短くなったり、安定器焼損のおそれがあります。地域で50Hz、60Hzに分かれます。

インバーター器具やＬＥＤ器具は、50Hz、60Hzどちらにも対応する共用形です。



※佐渡は60Hzです。また、長野及び上信越地区は50Hz・60Hzが混在していますのでご注意ください。

50Hz用器具を60Hz地域で使用した場合	60Hz用器具を50Hz地域で使用した場合
・ランプ、安定器の寿命が短くなる。	・ランプ、安定器の寿命が短くなる。 ・暗くなる。 ・チラつきがある。 ・安定器が焼損するおそれがある。